

3年学年だより

根上中学校第3学年 学年通信
平成31年4月16日(火)
No.4



3年生に進級し1週間が経ちました。入学式の準備から始まり、入学式、全校集会、部活動紹介と色々な場面で3年生としてふさわしい立派な態度を見せてくれました。新しく入学してきた1年生も3年生の姿を見て心強く感じていると思います。また、授業や修学旅行への取り組みも本格的にスタートし、皆さん自身も3年生としての自覚が出てきたのではないでしょうか。先日書いてもらった、最上級生としての新たな意気込み、想いなどの作文を紹介していきます。



「1年後の自分へ」

4月、大好きな先生との別れを経て、私はついに3年生となった。1・2年生では初めての中学校生活が始まり、新しい友達が出来たり、部活動ではキャプテンとなって部を支えたり、とても充実していた。

さて、今年はいよいよ根上中学校の「顔」でもある3年生。もう数ヶ月後には受験という大きな壁が私を待っている。私は去年の高校調べで「ここに絶対に行く」という高校が見つかり、その目標、未来を実現するために努力を重ねてきた。私はその努力を今年でもっと大きなものにしていきたい。勉強は難しくなるだろうし、更に部活や行事などとの両立が大変になるだろう。しかし、そこで諦めてしまえば「今日くらいいいや」という小さな1回が積み重なることで、大きな後悔、そして不合格という現実と向き合うことになるかも知れない。「辛いは一瞬、悔いは一生」という言葉を耳にする。まさにその通りだと思う。だから私はこの初心を忘れず、この1年間最後まで全力を尽くし喜びと希望に満ちた笑顔で胸を張って卒業したい。そのために、毎日の授業では「話す・聞く・書く」のメリハリをつけ、解らないところは放っておくのではなく、先生や友達に聞く等して解決し、理解を深めるということをしたい。

1年後の自分はどんな思いを抱えているだろうか？行きたい高校の入学式に出席できているだろうか？中学校生活ラストの1年間を全力で勉強し、全力で部活に励み、全力で燃え、全力で楽しみたくさん笑って一生心に残る思い出の1つになるよう、このクラスで頑張っていきたい。



「3年生になって思ったこと」

自分が3年生になって思ったことは4つあります。

1つ目は、時が過ぎるのはとても早いと思いました。1年生の時「部活が始まるぞ」と思っていて、いつの間にか2年生になって、「後輩ができた」と思ったらもう3年生で、この2年間がとても「アッ」という間でした。

2つ目は、勇気を出せるようになったことです。1年生の頃は、恥ずかしくて挙手などあまりできなかったけれど、今では1年生の時より発言できるようになったと思います。

3つ目は、耐える力がついたと思いました。部活でトレーニングをする時、限界近くまで来たときに、そこから我慢して耐えることができるようになりました。それから勉強でも、やりたくない課題を耐えて進めることができたり、テストの見直しを細かくチェックすることができる。理解することは何にでも使えると思いました。

4つ目は、友達が多くなったと思いました。まだまだ話したことのない人がたくさんいるので、もっと友達をつくりたいです。そうすれば高校に行ってもたくさん友達をつくることができると思いました。

このように3年生になって、たくさん思うことがありました。3年生は始まったばかりなので、1つ1つの行事を大切にして1年間頑張りたいです。



「3年生になった自分」

人生で最初で最後の中学生になった自分はいろいろな思いを持ちました。今回はその思いについて書いていきたいと思います。

まず、1つ目は「不安」です。もちろん楽しみもありましたが、やっぱり新しいクラスや受験のことなどを考えると不安な気持ちが大きくなりました。3年生になってから1週間がたった今では、あまり話したことのなかった人とも会話できるようになりました。少しクラスに慣れることができます。

他の不安があるとすれば、初めてクラス会長になったことです。書記には2年生の頃になったことがありました。会長は書記とは全く違い、多くの責任がいることを感じました。初めてのことが多く戸惑ったりしたけれど、クラスのみんなが笑ったりせずにいてくれたこともあり、少しでもクラス会長らしくなれたのではないかと思いました。

次に、2つ目の思いとしては「努力」です。自分は不安な思いの中に受験がありました。その受験に向かって努力していこうと思いました。

他には、部活や行事です。3年生になったのでいろいろなものに最後という言葉が付きます。だから、いろいろな場面で努力できるように3年生になったこの1年間を過ごしていきたいと思いました。

この先いろいろなことがあると思いますが、「努力することを忘れない」とここに書き残しておきます。

